

結核通信

令和6年9月発行 (医療機関用)

龍野健康福祉事務所 健康管理課 (電話:0791-63-5140)

(龍野保健所)

9月24日～30日は、結核・呼吸器感染症予防週間です！

厚生労働省は、毎年9月24～30日までの1週間を「結核予防週間」と定め、結核に対する意識の向上を図っているところです。今年度からは、同じ時期に「呼吸器感染症予防週間」が新設され、呼吸器感染症が例年流行する秋冬前に呼吸器感染症に関する知識の普及啓発を図ることになりました。

◆日本の状況

国内で令和5年(2023年)に結核と診断を受けた患者は **10,096** 人で、人口10万人あたりの新規患者数を示す罹患率は8.1と、前年に比べ0.1(139人) **減少**しました。

◆高齢者の結核

60歳以上の年齢層では患者数は減少していますが、結核を発病した人の約 **4** 割が **80歳以上の高齢者** です。

◆外国生まれの患者の結核

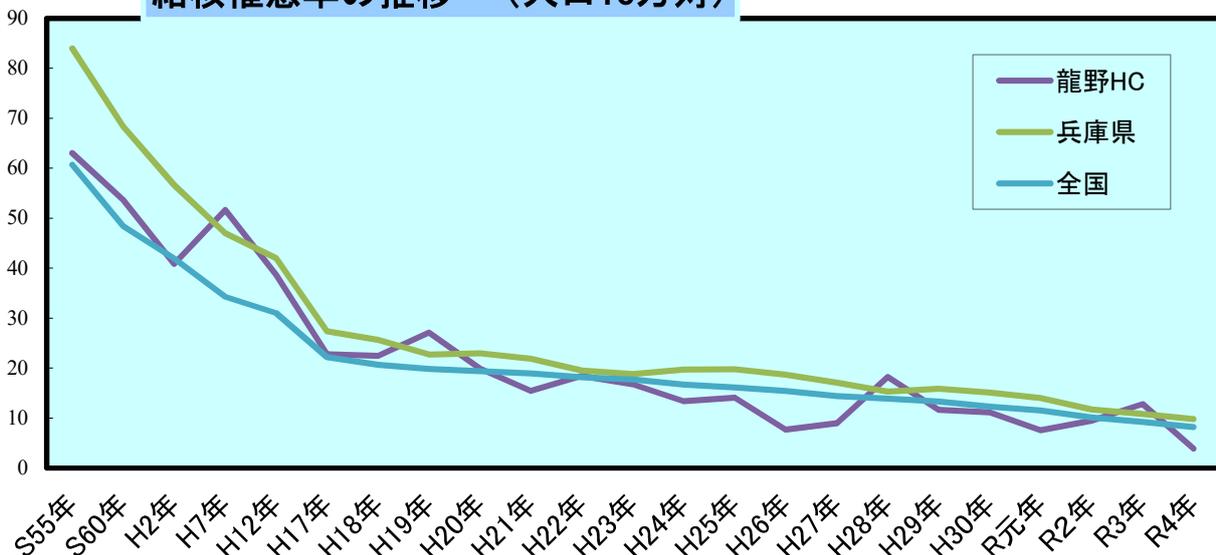
結核を発病した人の **16%** が外国生まれで、前年の11.9%から **大幅な増加** となりました。年齢層別に見ると **20歳～29歳** の年齢層では **8** 割が外国生まれです。



◆龍野健康福祉事務所管内の状況◆

- ・結核罹患率は年によって若干の増減はありますが、県や国の動向と同じように減少傾向です。
- ・令和6年1月～8月において、新規届出肺結核患者7名のうち5名は75歳以上の後期高齢者でした。その5名の中で **典型的な咳や喀痰などの呼吸器症状が見られた患者はおらず、全身倦怠感や食欲不振の訴えが多く見られました。**
- ・健康診断にて胸部X線で異常陰影指摘され、その後未受診のまま1年経過し全身状態悪化して発見に至ったケースもありました。

結核罹患率の推移 (人口10万対)

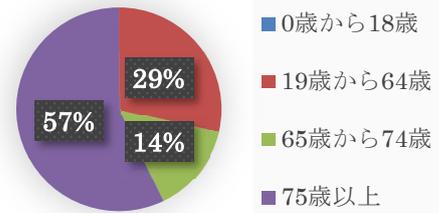


令和5年

2023年（令和5年）の結核届出者数は、**28**人でした。

＜内訳＞	肺結核	16人
	その他の結核（結核性胸膜炎等）	5人
	潜在性結核感染症	7人

結核届出者数の年齢構成



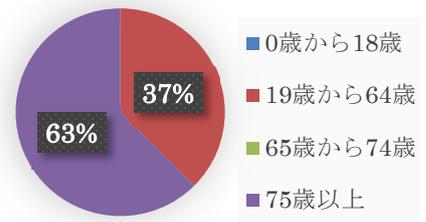
令和6年 最新情報

2024年（令和6年）の**1月～8月**の

結核届出者数は、**8**人でした。

＜内訳＞	肺結核	7人
	その他の結核（結核性胸膜炎等）	0人
	潜在性結核感染症	1人

結核届出者数の年齢構成



※肺結核患者7名は**全員**が**喀痰塗抹陽性者**でした。



龍野健康福祉事務所から医療機関の皆様へのお願い



- ① かかりつけ医に通院しているから健診を受けないとお話する方もいますので、受診を勧奨していただくとともに、高齢者の方は自覚症状等がなくても年に1回は胸部X線検査をご検討下さい。
- ② 咳等の呼吸器症状が長引く場合は胸部レントゲン検査に加え、喀痰検査（**塗抹・培養・PCR**）の実施をお願いします。
※喀痰培養陽性の場合は、薬剤感受性検査もお願いします。
※喀痰検査は正しい結果を得るため、1回のみではなく3日間連続（3連痰）の検査実施をお願いします。
※喀痰検査で結核が否定された場合でも、高齢者の場合は体力低下等によりその後発病することがあります。繰り返し喀痰検査の実施を行うことが重要です。
- ③ 医療機関の職員については年1回胸部レントゲン検査の実施をお願いするとともに、「結核に係る健康診断（事業所）月報様式」により龍野健康福祉事務所への報告をお願いします。
※定期結核健康診断については龍野保健所ホームページを参照して下さい。

★診断の遅れが感染拡大につながるおそれもあります。
発熱・呼吸器症状など何らかの長引く症状を有する患者につきましても、結核の可能性も視野に入れた診察、ご指導をお願いいたします。

龍野保健所ホームページはこちら

